

水稻の無農薬栽培、加工、施設外就労で工賃向上を実現

令和2年11月時点

〔運営主体：株式会社 愛昂〕〔事業所：多機能型事業所（就労継続支援A型・B型）米ライフ〕（石川県津幡町）

WEBサイト：<https://aisumaru.co.jp/>

視察受入れ：可

報道機関受入れ：不可

- 株式会社愛昂（あいすまる）は、平成25年度、要介護高齢者のデイサービス事業を行うことを目的として設立された会社であり、平成28年度から障害者の就労支援事業を開始。
- 身体、精神、知的障害等を持つ利用者13名が、生活の基本となる“農”と“食”をコンセプトとして、主として米農業者への施設外就労を行っている。
- 平成29年度には、野菜用のパイプハウスを設置し、障害者の就労の場の拡大を図る。また、中山間地域において、山合いの水のみを利用した水稻の自然栽培に取り組むとともに、米粉製品や無添加メンマの製造を組み合わせることで、売上高の増加を実現。

取組の内容

- ◆ 障害者の工賃アップのために、平成29年度から、近隣の農業者への施設外就労を開始。複数の農業者へ出向き、水稻の苗箱運び、ハウス内の耕起・整地、収穫作業等を実施。
- ◆ 水田作業を収穫と運搬等に細分化し、それぞれに、専従の障害者を割当てる。
- ◆ 平成29年度「農山漁村振興交付金」を活用し、野菜用のパイプハウス2棟とメンマ等の保冷庫を整備。

取組の効果

- ◆ 施設外就労の拡大により、平成29年度から令和元年度にかけて、農業者への就労者数が6人から13人に増加。町内農業者の労働力不足の解消に貢献。
- ◆ 水田作業以外の農作業を希望する障害者も増えたことから、平成28年度からは、近隣の山に自生するタケノコ収穫と、無添加メンマの製造も開始。
- ◆ 米、米粉ドーナツ・国産メンマ等の売上高は、平成29年度の約50万円から、令和元年度は約360万円に増加。平成30年度におけるA型利用者の平均工賃は、7.8万円/月と県内A型平均を約1万円も上回った。

バリアフリーの作業所



加工作業の様子



無添加メンマ



米粉ドーナツ



ハウス栽培の生姜で作ったジンジャーシロップ

